

ウツデイ エイジ

◎木材の研究と普及◎ 監修：林産試験場



北海道の主要造林樹種の材質向上による利用促進

ウッドエイジ

木材の研究と普及
第68巻・通巻789号

目次

木材接着講習会開催のお知らせ	1
北海道の主要造林樹種の材質向上による利用促進	2
2019年度通常総会報告	4

※道産CLTを用いた実験棟の建設	7
※平成31年北海道森づくり研究成果発表会について	15
●特集『平成31年森づくり研究成果発表会』パート I	
※ダケカンバは野球のバットに使えるのか	16
※苗木需要量の増加に対応した コンテナ苗生産・植栽システムの開発	17
※行政の窓 〔平成30年度の木材市況について〕	18
※林産試ニュース	19

※：林産試日より2019年5月号からの転載

((地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 承諾)



大田原市庁舎 栃木県 大田原市

大田原市では、「大田原市公共建築物における木材の利用促進に関する方針」を定めて、公共建築物の木質化を図っています。

平成30年11月に竣工した大田原市庁舎は、床や壁などの内装材、ロビーの仕器などに積極的に地元産材が活用されており、特に吹き抜けのあるエントランスロビーは、開放的で木のぬくもりが感じられる空間となりました。